

行動援護従業者養成研修講座

受講生募集のご案内

行動援護とは

知的障がい・精神障がい・発達障がい(自閉症など)

の方の地域生活支援サービスです

障がいの方の行動を理解し利用者のニーズに添った支援をするために是非受講をお勧めします

<日 程> 講義3日間

6/30(土) 10:15~17:30	◇行動援護にかかる制度及びサービス ◇行動援護利用者の障がい理解 ◇行動援護の技術に関する講義 講師: 荻野ます美(NPO法人ゆう副理事長)
7/1(日) 10:15~18:15	◇行動援護の支援技術に関する演習 ◇行動援護の事例検討 講師: 西鶴園弥生(NPO法人と一たす理事長)
7/15(日) 10:15~18:30	◇行動援護の事例分析 講師: 出口 晋(NPO法人ゆめじろう理事長)

<講師紹介> 荻野ます美さん・・・障がいを疑似体験で理解する講演活動を精力的に行う。
西鶴園弥生さん・・・岐阜県で障がい特性を活かした支援を実践。岐阜県の研修でも講師として活躍中
出口 晋さん・・・全国の「行動援護従業者養成研修中央セミナー」でも講師として活躍中

<会 場> とよかわボランティア市民活動センタープリオ

<募集人数> 40名(先着順)

<受講料> 20,000円(テキスト代込み)

<受講資格> ☆ホームヘルパー1級・2級・知的障害者外出介護従業者養成研修課程及び
介護福祉士のいずれかの資格をお持ちの方

*実際行動援護の業務につく要件としては、知的障がい者(児)の福祉に関する
事業(直接処遇に限る)に1年以上従事すること

☆上記の資格を有しないが、知的障がい者及び精神障がい者又は障がい児の直接支援業務に2年
以上従事したものの。

<修了証書交付> 全課程を修了された方には修了証明書を交付します。

<申込締切日> 定員になり次第締め切り

<講義内容>

独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園主催「行動援護従業者養成研修中央セミナー」のプログラムに沿って進行していきます。

障がいの理解については、とくに自閉症について学習し、その特性を理解した上で支援技術を学びます。その後、ひとつの事例を通してグループで検討。参加者から支援の引き出しが増えたと毎回好評です。最後に、パニックを回避するための手法を、段階に分けて学んでいきます。

事業所のスキルアップ研修としても活用していただける内容になっています。



<交通案内>

とよかわボランティア市民活動センタープリオ

住所: 〒442-0068 豊川市諏訪 3丁目 300番地 (プリオ 4階)

電話 [0533-89-9070](tel:0533-89-9070) F A X [0533-75-6665](tel:0533-75-6665)

senta-prio@cnet-ai.ne.jp

交通アクセス: 名鉄諏訪町駅より徒歩5分

プリオ有料駐車場: 30分100円 (プリオ・プリオIIで買い物
をすると3時間無料)

お申込みは下記の用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込みください。電子メールでのお申込みの場合は下記項目をEmail: spchita@ams.odn.ne.jp までお送りください。受付後、募集要項を郵送します。受講料は振込みでお願いします

<振込先>

三菱東京UFJ銀行知多支店 口座番号1413965

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

<申込み・問い合わせ>

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた 担当:五十嵐美代子

〒478-0047 愛知県知多市緑町12-1 知多市市民活動センター1階

TEL: 0562-33-1631/FAX:0562-33-1743

URL: <http://www.cfsc.npo-jp.net> Email: spchita@ams.odn.ne.jp

<行動援護従事者養成研修申込書とよかわ(仮)>

FAX:0562-33-1743

氏名	
住所	
電話番号	
所属団体名	
メールアドレス	